

2019年5月30日

ロングセレおよびスプリントセレが中止になったときの措置について

関東学連

<男子>

2018年度に用いられたミドルセレが中止になったときの措置(OLK)案が、実際に行われたミドルセレの結果と大きく離れていたことを受けて、より実際の結果に合うように以下の枠配分方法(関東学連案)を提案する。これは2018年度第二回関東学連臨時総会をもとに以下の内容を参考としている。

- ・ロング、スプリント、ミドルの競技性の違いは考慮しないものとする。
- ・枠を配分するにあたって、それは各大学ではなく各クラブに配分される。
- ・推薦枠を多く取る必要がある。
- ・セレクション免除者は枠を配分するにあたり関係のないものとし、除外して考える。

以上よりセレ出場者全員が出場している直近の大会として「2018年度日本学生オリエンテーリング選手権大会 ミドル・ディスタンス競技部門」をもとにロング・ディスタンスおよびスプリント競技の関東学連に与えられた枠を配分する。

- ① 当時3年以下のインカレミドル ME 出場者+MUL10以内+MF3位以内(セレクション免除者を除く)がセレクションを通過する実力相当であると判断し、各クラブでその割合を算出する。
- ② 地区学連枠から推薦枠を引いた値を①で出した割合にかけ、小数点以下を切り捨てる。それによって算出された値が各クラブに配分される枠数となる。
- ③ 地区学連枠から②で配分された枠の合計を引き、残った数を残推薦枠とする。これは配分とは別に実行委員会による推薦によって決定する。

以上によって計算すると以下ようになる。詳しくはExcelファイル参照。

2019 ロングセレ	配分人数	残推薦枠	2019 スプリントセレ	配分人数	残推薦枠
OLK	6		OLK	6	
OC	4		OC	4	
KOLC	4		KOLC	3	
東工	4		東工	4	
農工	0		農工	0	
茨城	2		茨城	2	
筑波	3		筑波	3	
千葉	0		千葉	0	
合計	23	8	合計	22	6

<女子>

女子については地区学連枠数が少ないため、インカレミドルでの枠獲得者（WE15位以内）を無条件で通過とし、残った枠を実行委員会による推薦によって決定する

以上二つの案に対し各大学で意見を集め、メールによる投票で全加盟校の半数を得た場合承認される。